第1号
R7.7

令和７年度　横浜市保育・教育質向上サポーター

Ｙサポ通信

Y

- よこはま（YOKOHAMA）
- 横からのサポート（YOKO）
- ワイワイ語り合う（YY）

よこはま☆保育・教育宣言

■ Yサポは3年目を迎え、新たな仲間を迎え19人になりました。

令和5年度にスタートした、
横浜市保育・教育質向上サポーター（通称Yサポ）事業。
Yサポは、令和7年度の3期生が8名認定され、19名となりました。

（3期生）

Yサポ認定証の授与
1期生と2期生に見守られる中、一人ずつ認定証を授与されました。
みんなの前で写真撮影！
なんだか少し照れた様子ながらも、Yサポとしての第一歩に誇らしげな表情でした。

■ あらためて「Yサポ」とは

認定されたYサポは、保育・教育施設等を訪問し、園内研修や公開保育の相談、実施のサポート等を通して、地域の保育・教育施設の質の向上を支援します。また、Yサポは、同じ目線に立って、お互い学び合いながらサポートを行う実践者です。

19名のYサポの仲間たち！

■ 令和7年度　Yサポ連絡会（第1回）で伝えあい、学びあう姿　（6/5）

グループワークは、認定された期ごとに分かれて実施。1期生と2期生は、訪問園の状況などを確認し話しあいながら、自分たちの担当園決めを行いました。3期生は、「どのように活動すればいい？」「活動するときの服装は？」等、わからないことや不安がいっぱい。

その後、全体で集まり、お互いの疑問や思ったことを伝えあう時間となりました。 2期生から3期生へ、「最初の年は、先生が一緒だから安心だよ」「現地では着替えないから、動きやすい服装で行った」等の具体的な答えがありました。

2期生の「先生のもとを離れての活動は、どのようにゴールを設定した？」という疑問に、1期生から「訪問園ごとにやりたいことや感じていることは違うので、最初のヒアリングがとても大切。まずは担任の思いを聴くこと」「午前の保育の後、昼食の時間にYサポ同士でどのような振返りをするか等を相談した」という経験に基づく話をしてくれました。

Yサポの活動を通した気づきや、大切にしたい思いを伝えあうことで、お互いに支えあい学びあう時間となりました。何よりも、所属の異なるYサポ同士が「久しぶり～」と嬉しそうに声を掛けあう姿が素敵な連絡会でした。

■ 今年度Yサポは

1期生	1人で保育・教育施設へ訪問
2期生	2人1組で 保育・教育施設へ訪問
3期生	公開保育実施園に訪問される学識に随行

横浜市こども青少年局保育・教育支援課　All Rights Reserved.